

「ハッピースマイル」は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

第12回
『町外でがんばっちょっぞ!』



目標を持って

私の家は、行人岳の頂上から平尾寄りに500メートル下ったところにある約2畝の土地を県から購入して、雑木林を山焼きして開拓開墾したが、カライモしかできず、毎日イモばかり食べていました。家には電気が通っておらず、夜はランプの明かりで勉強していました。平尾の母良木の先の溜池では、猿股一枚で泳いだりもしました。家から中学校までは片道10キロもあり、3本あったけもの道を毎日違う道を歩いて通っていました。当時、指江の海辺から全校生徒で丸い石を1個ずつ持って、中学校の中庭を石畳にしたことを、今でも懐かしく思い出します。



小林 祐充ゆういんさん

(旧姓：猿渡)

母良木出身・昭和16年生まれ
現住所：神奈川県川崎市在住
現職：キックボクシングジム
会長(トーエルジム)

実家の農業をするのが嫌で、東京で仕事をするのを決めました。別れの時に母親の涙を生まれて初めて見て、思わずもらい泣きしました。

東京に出たからは大学を卒業し、仕事をしながらキックボクシングをしていました。定年後はキックボクシングのジムを開いて現在、会長をしています。ジムを開いてから20年、いまでは門弟が350人以上いて、ランカーは常に20人ほど、チャンピオンは9人出ました。

東京に出て、大学を卒業したという目標を立て、その後はいい仕事に就きたい、結婚したい、家を建てたいと目標を持ちながら今まで生きてきました。今の

目標は門弟の成長を願い、日々精進しています。

長島には10年に1回くらいしか帰っていませんが、帰った時には実家があった場所や中学校を訪れています。杉ノ段の知人宅に宿泊するのですが、先日関東ながしま会の檀上にそのお孫さんが立たれていたのびっくりしました。また、帰った時にはそのお話ができたらと思っています。

『町外でがんばっちょっぞ!』では、長島町の出身で現在は町外に暮らしているかたを自薦・他薦を問わず募集しています。

問い合わせ先

役場総務課秘書広報係
☎0996(86)1111[直通]